

令和元年定期総会

議 案 書

日 時 令和元年6月13日(木)

午後2時00分から

場 所 さくらホール (大ホール)

(武蔵村山市民会館)

※ 本議案書は総会当日必ずご持参願います。

公益社団法人

武蔵村山市シルバー人材センター

公益社団法人武蔵村山市シルバー人材センター

令和元年 定期総会次第

- 1 開会のことば
- 2 会長あいさつ
- 3 表彰
- 4 武蔵村山市長あいさつ
- 5 来賓祝辞
- 6 資格審査報告
- 7 議長選出
- 8 監査結果報告
- 9 報告事項
 - (1) 平成30年度事業報告について
- 10 審議事項
 - 議案第1号 平成30年度決算の承認について
 - 議案第2号 役員を選任について
- 11 閉会のことば

監 査 報 告 書

平成31年4月24日

公益社団法人
武蔵村山市シルバー人材センター
会 長 中 村 盡 殿

公益社団法人
武蔵村山市シルバー人材センター
監 事 井 上 雅 司 ㊟
監 事 村 野 百合子 ㊟

私達は、公益社団法人武蔵村山市シルバー人材センターの平成30年度における会計及び業務の監査を行い、次のとおり報告します。

1. 監査の方法の概要

各監事は、理事及び使用人等と意思疎通を図り、情報の収集及び監査の環境の整備に努めるとともに、理事会その他重要な会議に出席し、理事及び使用人等からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、重要な決裁書類等を閲覧し、業務及び財産の状況を調査いたしました。以上の方法に基づき、当該事業年度に係る事業報告について検討いたしました。

さらに、会計帳簿又はこれに関する資料の調査を行い、当該事業年度に係る計算書類（貸借対照表及び正味財産増減計算書）及びその附属明細書並びに財産目録について検討いたしました。

2. 監査の結果

(1) 事業報告等の監査報告

- 一 公益社団法人武蔵村山市シルバー人材センターの平成30年度の事業報告は、法令もしくは定款に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- 二 理事の職務の執行に関する不正の行為または法令もしくは定款に違反する重大な事実はありません。

(2) 計算書類及び附属明細書並びに財産目録の監査結果

公益社団法人武蔵村山市シルバー人材センターの平成30年度の計算書類及びその附属明細書並びに財産目録は、法人の財産及び損益の状況をすべての重要な点において適正に示しているものと認めます。

以上

報告事項(1) 平成30年度事業報告について

平成30年度 事業報告

(平成30年4月1日から平成31年3月31日まで)

I 事業の概要

平成30年度のシルバー人材センター事業が終了しましたので、その概要をご報告いたします。

「令和」の新時代にバトンをつなぐ平成最後のこの年度は、当シルバー人材センターにとりまして、これまでも増して飛躍と前進の年となりました。

特に労働者派遣事業が前年度に対して約1.5倍の5,450万円もの実績を残せたことは、この事業への参入を強力にバックアップしていただきました市ご当局はじめ関係企業・団体の皆様方の深いご理解と多大なるご支援のたまものと心より感謝申し上げる次第です。

申し上げるまでもなく、シルバー人材センターは、定年退職後の高齢者の多様な就業ニーズに応じ、地域社会の日常生活に密着した臨時的、短期的かつ軽易な就業機会を確保・提供するとともに、高齢者の生きがいの充実、社会参加の促進によって地域社会の活性化を図ることを目的としております。

シルバー人材センターは、自主的な公益法人として会員一人ひとりが運営の主体となり、健康で働く意欲のある武蔵村山市在住の高齢者の皆様によって構成されている組織であります。ただ、近年は定年延長や継続雇用等の影響もあって60代の若年会員の激減、会員の高齢化の進展と減少傾向は、シルバー人材センター全体の深刻な問題となっております。センターの生命線である新規会員の獲得は、今後の事業を占う上でも喫緊の課題であります。

このような背景の下、当センターの会員1,092名は、「福祉の受け手から社会の担い手」として、国及び地方自治体が行う高齢者就労支援施策や高齢者福祉施策の極めて大きな部分を担っている状況にあります。

このことを裏付けるように、平成30年度の事業実績は、行政や企業・一般家庭等の各方面からの積極的なご支援により、請負契約では5,417件の受注により11万8,900人の延べ人数で協力して働き4億1,501万8,198円もの成果を収めることができました。

参入2年目の派遣事業につきましては、昨年よりさらに増え14件増の22件の受注により6,672人の延べ人数で5,450万8,043円の実績を上げました。この結果、請負と派遣事業を合わせた総事業実績では4億6,9

52万6,241円と前年を上回る実績を達成することができました。これは市補助金額に対しまして実に11.3倍という費用対効果に相当するものであります。結果、当センターは、武蔵村山市の市勢活性化と経済効果創出の原動力の一端を担っているのではないかと自負しているところでもあります。また、高齢者が働くことにより元気で病気に罹りにくくなり、寝たきりや病院へも通院しなくなることによって医療費や介護保険の削減に貢献していることは、国の統計からもハッキリと証明されております。

今後、さらにセンター事業を拡充していくためには、ますます増加していく高齢者のために、一人でも多くの方々にセンターへ入会していただき、「請負」をはじめ「派遣事業」「介護予防・日常生活支援事業」「重点推進事業」等に関する新たな業務開拓を進めていくことが必要不可欠であり、同時に超高齢会員の皆様に対しましても、さらに寄り添う事業を着実に前に進めながら、より多種多様な就業機会をご提供したいと考えております。

また、市ご当局と東京都のご支援により全国のシルバー人材センターに先駆けて取り組んでいます高齢会員対象の「メンタル・ケア事業」は、今まで以上の大きな反響に確かな手応えを感じており、各方面から強い関心を集めております。

このように当センターは引き続き、活力に溢れ、一方で高齢会員あるいは初期認知症会員に常に寄り添いつつ、ぬくもりのあるバランスのとれた未来志向の事業構築を目指してまいります。

高齢者が自ら培った知識や経験・ノウハウを活かし、元気で働くことによってシルバーパワーで我がまち武蔵村山市を一層躍動させるとともに、当シルバー人材センターの中心軸であります会員の技能・技術・意識向上を図るための研修講習会の開催や新規会員の獲得及び安全管理、取り分け就業中の事故防止、防犯、交通安全、転倒防止等の指導・周知活動にも力を注ぎます。また、社会奉仕（ボランティア）活動はセンターの要（かなめ）でもあり、さらに積極的な展開によって地域における信頼と絆を一段と深めていくことがシルバー人材センターの存在意義を高める重要な取り組みの一つと考えております。

結びに、当センターに対しまして温かいご支援、ご協力をいただいております市ご当局、関係機関並びに地域の皆様に重ねて深く感謝申し上げますとともに、今後とも皆様方のご期待にお応えできますよう、会員及び役職員一同気を引き締めながら、来る令和元年6月26日に設立記念日を迎えます当センター40周年を新たなバネに、さらなる発展と信用の価値を高めるセンターづくりに邁進することをお約束し事業概要のご報告といたします。

II 事業の詳細

1 会員の現況（平成31年3月31日現在）

(1) 会員数

男 662人 女 430人 合計 1,092人

(2) 会員平均年齢

男 75.4歳 女 74.4歳 全体 75.0歳

(3) 地区別会員登録状況 (人)

区分	東部	中部	西部	緑が丘	南部	計
男	66	102	149	126	219	662
女	35	69	99	112	115	430
計	101	171	248	238	334	1,092

(4) 年齢別会員登録状況 (人)

区分	～59	60～64歳	65～69歳	70～74歳	75～79歳	80歳～	計
男	2	11	102	182	231	134	662
女	2	18	66	140	139	65	430
計	4	29	168	322	370	199	1,092

(5) 入退会の状況 (人)

月別	入会	退会					計
		病気	就業	死亡	転出	その他	
平成30年4月	18	9	2	0	0	7	18
5月	5	1	0	2	0	2	5
6月	0	1	0	2	1	1	5
7月	11	1	0	0	0	0	1
8月	5	0	0	0	0	1	1
9月	9	0	0	0	0	0	0
10月	3	3	1	3	0	1	8
11月	8	1	0	2	1	2	6
12月	0	0	0	0	1	0	1
平成31年1月	4	3	1	2	0	3	9
2月	5	2	0	4	0	1	7
3月	0	3	1	1	0	42	47
計	68	24	6	16	3	60	108

2 事業実績

(1) 月別事業実績

月 別	月末会 員数	受 託 件数	就 業 人 員		契 約 金 額			
			延実人員	延日人員	配分金	材料費	事務費	計
30年	人	件	人	人	円	円	円	円
4月	1,132	428	2,017	9,393	27,192,438	1,438,180	1,774,793	30,405,411
5月	1,132	471	2,298	10,853	33,064,730	1,818,743	1,594,091	36,477,564
6月	1,127	524	2,433	10,349	32,273,893	1,879,118	1,851,748	36,004,759
7月	1,137	476	2,289	10,656	34,006,334	1,868,377	1,810,948	37,685,659
8月	1,141	393	1,846	9,367	28,932,802	2,027,697	2,163,276	33,123,775
9月	1,150	433	2,075	9,778	31,736,879	2,363,878	3,650,015	37,750,772
10月	1,145	661	3,199	11,405	34,583,361	2,658,418	2,573,761	39,815,540
11月	1,147	514	2,654	10,995	33,392,108	2,629,667	3,242,653	39,264,428
12月	1,146	501	2,436	9,393	27,952,673	1,572,702	3,105,080	32,630,455
31年								
1月	1,141	320	1,456	8,515	26,011,978	1,561,404	2,149,039	29,722,421
2月	1,139	335	1,630	8,145	24,002,417	3,174,003	1,909,548	29,085,968
3月	1,092	361	1,983	10,051	29,328,640	1,788,440	1,934,366	33,051,446
合 計		5,417	26,316	118,900	362,478,253	24,780,627	27,759,318	415,018,198

(2) 公共・民間別事業実績

受託別	受託 件数	就 業 人 員		契 約 金 額			
		延実人員	延日人員	配分金	材料費	事務費	計
公 共	件	人	人	円	円	円	円
854	10,254	60,440	193,384,019	18,810,641	14,606,840	226,801,500	
民 間	4,563	16,062	58,460	169,094,234	5,969,986	13,152,478	188,216,698
合 計	5,417	26,316	118,900	362,478,253	24,780,627	27,759,318	415,018,198

(3) 職群別事業実績

職業別	公 共		民 間		合 計	
	延日人員	配分金	延日人員	配分金	延日人員	配分金
1.技術群	人 2,714	円 8,542,151	人 412	円 450,281	人 3,126	円 8,992,432
2.技能群	865	6,620,324	14,554	32,407,231	15,419	39,027,555
3.事務整理群	60	568,840	43	293,140	103	861,980
4.管理群	11,319	41,137,610	2,206	11,209,348	13,525	52,346,958
5.折衝外交群	241	320,791	482	2,190,080	723	2,510,871
6.軽作業群	28,557	92,539,457	35,787	113,315,483	64,344	205,854,940
7.サービス群	14,046	29,154,906	4,976	9,228,671	19,022	38,383,577
8.その他	2,638	14,499,940	0	0	2,638	14,499,940
合 計	60,440	193,384,019	58,460	169,094,234	118,900	362,478,253

3 会員就業状況

(1) 年齢別就業実績 (平成 30 年度中)

区分	~59 歳	60~64 歳	65~69 歳	70~74 歳	75~79 歳	80 歳~	最高年齢
	人	人	人	人	人	人	歳
男	2	7	68	138	184	113	92
女	1	12	48	104	111	58	95
計	3	19	116	242	295	171	

(2) 月別就業実績

月別	月末会員数	就業実人員	就業率	月別	月末会員数	就業実人員	就業率
	人	人	%		人	人	%
30 年 4 月	1,132	695	61.4	11 月	1,147	723	63.0
5 月	1,132	735	64.9	12 月	1,146	700	61.1
6 月	1,127	723	64.2	31 年 1 月	1,141	684	59.9
7 月	1,137	726	63.9	2 月	1,139	626	55.0
8 月	1,141	676	59.2	3 月	1,092	697	63.8
9 月	1,150	721	62.7	月別平均就業率			61.8
10 月	1,145	713	62.3	年間累計就業率			75.4

(3) 男女別就業率

男 77.3% 女 77.7 %

4 労働者派遣事業

区分	受注件数	就業延人員	賃金	手数料等	派遣合計金額
4 月	12	613	3,401,030	1,106,846	4,507,876
5 月	15	566	3,449,845	1,201,741	4,651,586
6 月	14	550	3,464,310	1,212,499	4,676,809
7 月	14	603	3,535,510	1,200,574	4,736,084
8 月	13	700	3,397,625	1,183,756	4,581,381
9 月	12	455	2,908,013	1,017,793	3,925,806
10 月	15	562	3,612,708	1,256,932	4,869,640
11 月	12	503	3,366,576	1,161,328	4,527,904
12 月	13	536	3,314,110	1,090,671	4,404,781
1 月	11	508	3,309,889	1,078,077	4,387,966
2 月	13	489	3,269,990	1,114,545	4,384,535
3 月	13	587	3,631,919	1,221,756	4,853,675
合計	157 件	6,672 人日	40,661,525 円	13,846,518 円	54,508,043 円

5 事業計画実施状況

事業計画項目	実施内容
<p>1 情報の収集・提供及び調査研究</p>	<p>広 報</p> <p>① 市報「むさしむらやま」に会員入会説明会の記事を掲載し市内高齢者に会員の参加を呼びかけた。 (30.4月～31.3月)</p> <p>② 会報武蔵村山「シルバーだより」を 31,000 世帯に全戸配布し、市内全域に受注拡大・開拓・新入会員の獲得を目的としたPRを行った。 (30.9月・31.3月)</p> <p>③ センター施設内にしるばっ娘手工芸品販売コーナーを設け、毎月2日間定例販売をおこない広くセンターPRに努めた。 (30.4月～31.3月)</p> <p>④ 「第13回村山デエダラまつり」に参加しPR用品を来場者に配布、また「しるばっ娘」が手工芸品販売コーナーで出店し広くPR活動を実施した。 (30.10.27日・28日)</p> <p>⑤ ホームページを改良・更新し、センター情報や活動、仕事の内容を写真やデーターを追加充実させることにより利用者からセンターにアプローチをしやすく改善した。 (30.4月～31.3月)</p> <p>⑥ 第6ブロック共同により「使い捨てマスク」を 3,000 個作製し、各種イベント会場等で来場者に配布し、年間を通じ広くセンターPR活動を実施した。 (30.10月～31.3月)</p> <p>⑦ 写真同好会が武蔵村山病院にて写真展を開催する際にセンターPRを実施し、案内ハガキを 1,000 枚関係機関へ送付しPRに努めた。 (30.7月2日～13日)</p> <p>⑧ 郵便局備品広告封筒の設置について、市内7店舗のカウンターに当センターのPR封筒を設置し会員増強と仕事開拓に努めた。 (30.6月～30.12月)</p> <p>⑨ 立川バスの音声に当センターのPR広告音声を流すことにより会員の獲得及び就業開拓に努めた。 (30.4月～31.3月)</p> <p>⑩ 市内回覧板にセンター広告を掲載し市民の目に触れるよう、会員獲得仕事の開拓に努めた。 (30.4月～31.3月)</p>
<p>2 研 修 講 習</p>	<p>① しごと財団監事研修会 しごと財団主催による決算に向けた監事研修会を「東京しごとセンター」において監事2名が参加した。 (30.4月9日)</p> <p>② 銀友事業認知症サポーター講座南部包括センター専門講師を招き実施し会員17名が受講した。 (30.4月)</p>

事業計画項目	実 施 内 容
	<p>③ 植木技能研修会 (株)青梅産業と東京都植木農業協同組合の専門講師研修会が府中市民会館にて開催され当センターから植木班会員 4 人が植木剪定に関する知識の習得のため受講した。(30.5 月)</p> <p>④ 熱中症予防研修会を会員 43 名の参加により専門講師を招いて開催した。(30.6 月)</p> <p>⑤ 「認知症予防」及び「高齢者が注意すべき食中毒」と題して当センターの高橋次長と中村主事により会員 43 名に対して講習会が実施された。(30.6 月)</p> <p>⑥ シルバー人材センターフォーラムへの参加 三役が東京しごと財団主催による「80 代のシルバー人材センター就業」について基調講演及び各センターによる事例発表の講演を受講した。(30.11 月)</p> <p>⑦ 第 6 ブロック三役研修会 第 6 ブロック主催により「適正就業ガイドラインの作成」について公益財団法人東京しごと財団 平野啓子講師により講演会を実施され三役が受講した。(31.2 月)</p> <p>⑧ 「接遇研修会」の実施 会員 48 名に対し株式会社クリエイトより専門講師を依頼し接遇研修会を実施した。(31.2 月)</p>
3 就業機会の開拓と提供	<p>《開 拓》</p> <p>① 重点事業推進委員会によって就業開拓専門員及び重点推進事業委員により市内企業・一般家庭・行政を訪問し、センター P R を行い仕事の開拓を行った。(30.4 月～31.3 月)</p> <p>② 三役が市長を表敬訪問し、「シルバー人材センター事業に対する要望書」を手渡し高齢者の就業機会の確保について説明・要望を行った。(30.10 月)</p> <p>③ 市長への年頭挨拶において三役が、来年度においても、引続き就業の継続と新規事業の受注依頼を行った。(31.1 月)</p> <p>④ 重点事業推進委員会 ・刃物研ぎ事業の拡大、充実について検討 ・引き続き「空き家管理作業委託」の拡大と充実について検討 ・ハウスクリーニング事業の充実について検討した。</p>

事業計画項目	実 施 内 容																																													
	<ul style="list-style-type: none"> ・刃物研ぎの出張作業の実施 年間 53 回実施しセンター施設及びデリバリーを含めると受注件数 928 件で実績金額では 1,060,100 円となった。また平成 26 年 9 月開始からの累計では延受注件数が 4,603 件で総実績金額では 4,951,300 円となる。 ・空き家管理実績については、受注件数が 24 件で総実績では 861,131 円となっている。累計では平成 27 年度か数えると受注件数で 105 件となり実績金額だと 3,821,925 円にもなりました。 ・ハウスクリーニングは受注件数が 71 件で実績は 1,282,612 円で平成 25 年度からの累計総実績では受注 467 件実績金額は 8,174,376 円となった。 ・介護予防・日常生活支援総合事業では申請件数 257 件で総実績金額は 1,849,600 円となり、平成 29 年度からの累計では申請件数が 341 件で累計総実績では 2,304,000 円となった。 <p>《提 供》</p> <p>月平均では、契約件数 451 件・延日人員 9,908 人分の仕事を提供することができた。</p>																																													
4 相 談	<p>① 特設相談及び事務局での常時相談受付</p> <p>毎月 20 日（休日の場合は翌日）を特設相談日として、高齢者の就業相談に常時応じた。また毎月第 3 水曜日に入会説明会を開催し、合計 68 名が事業の趣旨に賛同し入会した。</p> <p>受付状況は次表のとおり</p> <table border="1" data-bbox="408 1323 1331 1738"> <thead> <tr> <th>月別</th> <th>件数</th> <th>入会</th> <th>月別</th> <th>件数</th> <th>入会</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>30・4月</td> <td>26</td> <td>18</td> <td>11月</td> <td>12</td> <td>8</td> </tr> <tr> <td>5月</td> <td>6</td> <td>5</td> <td>12月</td> <td>1</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>6月</td> <td>4</td> <td>0</td> <td>31. 1月</td> <td>11</td> <td>4</td> </tr> <tr> <td>7月</td> <td>16</td> <td>11</td> <td>2月</td> <td>13</td> <td>5</td> </tr> <tr> <td>8月</td> <td>5</td> <td>5</td> <td>3月</td> <td>11</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>9月</td> <td>14</td> <td>9</td> <td rowspan="2">合 計</td> <td rowspan="2">124</td> <td rowspan="2">68</td> </tr> <tr> <td>10月</td> <td>5</td> <td>3</td> </tr> </tbody> </table> <p>② 未就業会員仕事説明会及び相談</p> <p>30 年度未就業会員 (206 名) に対し就業希望を調査し、希望会員 (38 人) に就業相談を行った。 (30.10 月)</p> <p>③ 未就業会員対象事業説明会において、未就業会員名に対し事業説明を</p>	月別	件数	入会	月別	件数	入会	30・4月	26	18	11月	12	8	5月	6	5	12月	1	0	6月	4	0	31. 1月	11	4	7月	16	11	2月	13	5	8月	5	5	3月	11	0	9月	14	9	合 計	124	68	10月	5	3
月別	件数	入会	月別	件数	入会																																									
30・4月	26	18	11月	12	8																																									
5月	6	5	12月	1	0																																									
6月	4	0	31. 1月	11	4																																									
7月	16	11	2月	13	5																																									
8月	5	5	3月	11	0																																									
9月	14	9	合 計	124	68																																									
10月	5	3																																												

事業計画項目	実 施 内 容
	<p>行い賛同した全員が自転車道剪定委託業務において就業した。 実績金額：3,076,000円 就業会員 40人 就業延人員 235日人 (30.11月)</p> <p>④ 就業会員「メンタルケア」事業の相談実施 30人の主に85歳以上の高齢会員を対象に専門職員が1対1の対話方式により就業や健康、日々の生活状況などに関することを把握し助言することにより生活感の向上を図ることを目的としたメンタルケアを実施した。 (30.4月～31.3月)</p>
5 安全管理	<p>① 防犯・交通安全 「シルバーだより」において安全就業・防犯及び交通安全に関する記事を掲載し注意を喚起した。 (30.9月 31.3月)</p> <p>② 安全管理委員会</p> <ul style="list-style-type: none"> ・熱中症対策1 会員対象夏用帽子の販売 ・熱中症対策2 冷却スカーフ・冷えピタ等の配布 ・熱中症対策3 ポカリスエット・塩飴・オーエスワンの配布 (30.6月～9月) <p>・「安全・適正パトロール」を財団の専門指導員とともに就業現場を訪問し指導・点検を行った。 (30.7月)</p> <p>・安全横断幕を、安全強調月間にセンター施設に掲揚し、また、安全腕章を就業会員に配布して安全就業啓発活動を実施した。 (30.7月 12月)</p> <p>・就業現場安全巡回パトロール指導 「安全就業強化月間」に伴い、事務局職員による職種別(植木班)巡回指導を実施し、その場において安全就業パンフレットを就業会員に配布し、注意を喚起する啓発活動を行った。 (31.1月)</p> <p>・安全就業及び交通安全チラシを全会員に郵送し、安全に対し注意を喚起した。 (30.5月)</p> <p>・新入会員68名に対し安全マニュアル冊子を配布し、安全の普及に努めた。 (30.4月～31.3月)</p> <p>・安全就業講習会(除草班)を実施した。事故の防止と草刈り機の安全に対するDVDと蜂さされの予防や対処法についての講習に23名の会員が受講した。 (31.2月)</p> <p>・安全専門職員による就業パトロールゴミ回収業務の会員に対し巡回指導を実施し安全事項の確認とチェックを行った。 (31.3月)</p>

事業計画項目	実 施 内 容
	<p>③ 安全講習会・研修会</p> <ul style="list-style-type: none"> ・刈払機操作安全講習会に専門講師を招き、講習会を開催し40名の会員が参加した。(30.6月) ・第6ブロックシルバー人材センター安全就業研修会に財団の坂東係長から就業による転倒・転落の予防とバランス機能の強化運動方法についての講話を当センターから2名の会員と職員が参加した。(30.9月) ・東大和警察署の協力により「自転車事故防止講習会」を実施し会員26名がミュレーターを使用し適正検査テストを体験した。(30.9月) ・財団主催による「安全大会」が実施され当センターから2名の職員が参加し渋谷区・羽村市の安全就業に関する事例発表がなされた。(30.9月)
6 社会奉仕活動等	<p>① 防犯ボランティア活動 随時防犯パトロール用腕章・自転車プレートを身につけ日常生活の中でパトロールボランティアを行った。(30.4月～31.3月)</p> <p>② 「ひまわりガーデン武蔵村山」の種まきボランティアに市民ボランティア390人(内会員27人)が参加した。(30.5月)</p> <p>③ 定期総会において出席会員128人が、総会終了後、帰宅途上において清掃ボランティアを実施した。(30.6月)</p> <p>④ 社会奉仕活動委員会において市内公共「案内板」清掃及び塵拾いボランティアに69人の会員が参加した。(30.11月)</p>
7 各委員会の動向	<p>① 重点事業推進委員会 重点事業推進会議を計9回実施した。(30.4月～30.12月)</p> <p>② 研修講習委員会 研修講習に関する企画立案のため計4回の会議を実施した。(30.4月～30.12月)</p> <p>③ 社会奉仕活動委員 会員の社会奉仕活動に関する、企画立案のため計3回の会議を実施した。(30.9月～30.12月)</p> <p>④ 就業相談委員会 入会説明会の進行及び資料提供、就業相談のため、月1回の入会説明会と就業相談を実施し、未就業会員の就業相談を随時実施し、延べ124人の相談を受付けた他計4回の会議を実施した。(30.4月～31.3月)</p> <p>⑤ 広報委員会</p>

事業計画項目	実 施 内 容
	<p>シルバーだよりの編集のため計 17 回の会議を実施した。 (30.4 月～31.3 月)</p> <p>⑥ 事務局体制整備委員会が発足され計 5 回開催された。 (30.11 月～31.3 月)</p>
8 その他	<p>① ひまわりガーデン武蔵村山が無事オープンし盛況を収めた。17 日間の開園日の中、総来場者数は 2 万 2,265 人で、1 日当たりの平均では 1,309 人となった。 (30.8 月)</p> <p>② 経営会議の実施。シルバー事業の運営と事務局体制の再構築のため会議を設けた。</p> <p>③ 東京しごと財団「適正就業巡回調査」が財団専門調査団によって実施調査された。 (30.11 月)</p> <p>④ 公認会計士による予算及び決算会計指導が実施された。 (30.4 月・31.2 月)</p> <p>⑤ 市立第四中学校生徒職場体験学習において 3 人の生徒が 3 日間当センターにおいて職場体験を実施した。 (30.9 月)</p> <p>⑥ 大府市シルバー人材センターの職員 2 名が当センターに視察研修のため来団 (30.10 月)</p> <p>⑦ 写真同好会が武蔵村山病院にてセンターPR 活動を兼ねて写真展を開催した。 (30.5 月)</p> <p>⑧ 設立 40 周年記念行事実行委員会が組織され、各実行委員が選任された。 (30.11 月)</p>

6 諸会議の開催状況

総 会	開催年月日	議 題
平成 30 年 定期総会	30.6.22	<p>監査結果報告</p> <p>議案第 1 号 平成 29 年度決算の承認について</p> <p>議案第 2 号 役員の選任について</p> <p>報告事項 (1) 平成 29 年度事業報告について</p>

理事会	開催年月日	主 な 会 議 議 題
第 1 回	30.4.27	<p>報告事項</p> <p>(1) 平成 30 年 3 月分事業実施状況報告書について</p> <p>(2) しごと財団「監事研修会」の実施について</p> <p>(3) 平成 30 年度正会員会費の納入・振込通知発送と受付</p>

理事会	開催年月日	主 な 会 議 議 題
		<p>開始について</p> <p>(4) 公認会計士による決算実務指導の実施について</p> <p>(5) 平成29年度事業監査及び会計監査の結果報告</p> <p>(6) 重点推進事業（派遣・空家受注・ハウスクリーニング等）について</p> <p>(7) 介護予防・日常生活支援総合事業の実施について</p> <p>(8) 平成30年度安全管理委員会の実施について</p> <p>(9) 経営会議の実施について</p> <p>(10) 研修講習委員会の実施について</p> <p>審議事項</p> <p>議案第1号 平成30年3月分正味財産増減計算書・貸借対照表及び収支計算書・不整合チェック・財務分析について</p> <p>議案第2号 特別会員の入会について</p> <p>議案第3号 平成29年度補正予算（第1号）について</p> <p>議案第4号 平成29年度事業報告について</p> <p>議案第5号 平成29年度決算の承認について</p> <p>議案第6号 役員の選任について</p> <p>議案第7号 定期総会における会員表彰について</p> <p>議案第8号 平成30年定期総会の開催について</p> <p>議案第9号 会員の入退会について</p>
第 2 回	30.5.30	<p>報告事項</p> <p>(1) 平成30年4月分事業実施状況報告書について</p> <p>(2) 重点推進事業の実施について</p> <p>(3) 銀友事業（認知症サポーター講座）の実施について</p> <p>(4) ひまわりガーデン種まきボランティアの実施について</p> <p>(5) 介護予防・日常生活支援総合事業の実施について</p> <p>(6) 平成29年度三センター合同会計指導・決算確認に関する指導結果について</p> <p>(7) 平成30年度定期総会東京都シルバー人材センター連合理事長挨拶文について</p> <p>(8) 市内郵便局 PR 用封筒の窓口設置について</p> <p>審議事項</p> <p>議案第10号 平成30年4月分正味財産増減計算書・貸借対照表及び収支計算書・不整合チェック・財</p>

理事会	開催年月日	主 な 会 議 議 題
		務分析について 議案第11号 定期総会における役割分担について 議案第12号 会員の入退会について
第 3 回	30.6.20	報告事項 (1) 平成30年5月分事業実施状況報告書について (2) 介護予防・日常生活支援総合事業の実施について (3) 研修講習委員会の実施について (4)刈払い講習会の実施について (5) 市庁舎北側案内表示灯の広告表示開始について (6) 会員 100 万人増員計画及び映画『終わった人』とのタイアップについて (7) 税理士法人アーチとの会計業務委託契約の締結について (8) 重点推進事業（派遣・ハウスクリーニング・空家管理）事業実績について 審議事項 議案第13号 会員の入退会について
第 4 回	30.7.25	報告事項 (1) 平成30年6月分事業実施状況報告書について (2) 介護予防・日常生活支援総合事業の実施について (3) 登記の完了及び公益インフォメーション変更届の提出について (4) ひまわりガーデン武蔵村山のオープンについて (5) 会長会議の実施について (6) 重点推進事業の実施について (7) 植木班技能研修会の実施について (8) カモメール（特定期間引受配達地域指定郵便）の発送について (9) 熱中症予防講習会の実施について (10) 認知症及び健康管理に関する講習会の実施について (11) 緊急熱中症対策について 審議事項 議案第14号 平成30年5月分正味財産増減計算書等財務分析について 議案第15号 会員の入退会について

理事会	開催年月日	主 な 会 議 議 題
第 5 回	30.8.22	<p>報告事項</p> <ul style="list-style-type: none"> (1) 平成30年7月分事業実施状況報告書について (2) 介護予防・日常生活支援総合事業の実施について (3) 安全管理委員会の実施について (4) ひまわりガーデン武蔵村山の閉園について (5) 財団安全パトロール指導の実施について (6) 重点推進事業の実施について <p>審議事項</p> <p>議案第16号 平成30年6月分正味財産増減計算書等財務分析について</p> <p>議案第17号 「設立40周年記念行事検討委員会設置要綱」の制定について</p> <p>議案第18号 会員の入退会について</p>
第 6 回	30.9.26	<p>報告事項</p> <ul style="list-style-type: none"> (1) 平成30年8月分事業実施状況報告書について (2) 介護予防・日常生活支援総合事業の実施について (3) 第13回デエダラまつりへの参加について (4) 第六ブロック事故防止研修会の実施について (5) 市立第四中学校生徒職場体験学習の受入れ実施について (6) 社会奉仕活動委員会の実施について (7) 平成31年度配分金単価基準表の改正について (8) 重点推進事業の状況について <p>審議事項</p> <p>議案第19号 平成30年7月分正味財産増減計算書等財務分析について</p> <p>議案第20号 高齢者施策を担うシルバー人材センターへの支援について（要請）</p> <p>議案第21号 常務理事の第六ブロック事務局長会議の出席について</p> <p>議案第22号 会員の入退会について</p>
第 7 回	30.10.24	<p>報告事項</p> <ul style="list-style-type: none"> (1) 平成30年9月分事業実施状況報告書について (2) 介護予防・日常生活支援総合事業の実施について (3) 第13回デエダラまつりへの参加者について

理事会	開催年月日	主 な 会 議 議 題
		<p>(4) 第6回重点推進事業委員会の実施について</p> <p>(5) 藤野市長へのシルバー人材センターへの支援についての要請実施報告について</p> <p>(6) 自転車事故防止講習会の実施について</p> <p>(7) 平成30年度シルバー人材センター安全大会について</p> <p>(8) 平成30年度第2回安全管理委員会・安全支援員の合同会議の実施について</p> <p>(9) 市立第四中学校生徒職場体験学習のお礼文について</p> <p>(10) 大府市シルバー人材センター職員の視察研修について</p> <p>審議事項</p> <p>議案第23号 平成30年4月～8月分正味財産増減計算書及び貸借対照表について</p> <p>議案第24号 「設立四十周年記念行事実行委員会設置要綱」(案)の制定について</p> <p>議案第25号 「職員退職金支給規程」の一部改正について</p> <p>議案第26号 事務局体制整備検討委員会設置規程(案)の制定について</p> <p>議案第27号 会員の入退会について</p>
第 8 回	30.11.28	<p>報告事項</p> <p>(1) 平成30年10月分事業実施状況報告書について</p> <p>(2) 介護予防・日常生活支援総合事業の実施について</p> <p>(3) 第13回デエダラまつりへの参加について</p> <p>(4) 第7回重点推進事業委員会の実施について</p> <p>(5) 『シルバー人材センターフォーラム』の実施について</p> <p>(6) 平成30年度上半期決算監査の実施について</p> <p>(7) 広報委員会の実施について</p> <p>(8) 設立四十周年行事実行委員の決定について</p> <p>(9) 社会奉仕活動の実施について</p> <p>(10) 第1回『事務局体制整備検討委員会』の実施について</p> <p>(11) 財団適正指導の実施について</p> <p>(12) 平成30年度緊急安全委員会の実施について</p> <p>(13) 安全管理委員会の実施について</p> <p>審議事項</p> <p>議案第28号 平成30年4月～9月分正味財産増減計算</p>

理事会	開催年月日	主 な 会 議 議 題
		<p style="text-align: center;">書及び貸借対照表について</p> <p style="text-align: center;">議案第29号 会員の入退会について</p>
第 9 回	30.12.26	<p>報告事項</p> <p>(1) 平成30年11月分事業実施状況報告書について</p> <p>(2) 介護予防・日常生活支援総合事業の実施について</p> <p>(3) 研修講習委員会の実施について</p> <p>(4) 第8回重点推進事業委員会の実施について</p> <p>(5) 安全管理合同委員会の実施について</p> <p>(6) 社会奉仕活動委員会の実施について</p> <p>(7) 第2回『事務局体制整備検討委員会』の実施について</p> <p>審議事項</p> <p style="padding-left: 2em;">議案第30号 平成30年4月～10月分正味財産増減計算書及び貸借対照表について</p> <p style="padding-left: 2em;">議案第31号 職員給与規程及び勤勉手当に関する基準の一部改正について</p> <p style="padding-left: 2em;">議案第32号 会員の入退会について</p>
第10回	31.1.23	<p>報告事項</p> <p>(1) 平成30年12月分事業実施状況報告書について</p> <p>(2) 介護予防・日常生活支援総合事業の実施について</p> <p>(3) 広報委員会の実施について</p> <p>(4) 藤野市長への三役年頭挨拶について</p> <p>審議事項</p> <p style="padding-left: 2em;">議案第33号 平成30年4月～11月分正味財産増減計算書及び貸借対照表について</p> <p style="padding-left: 2em;">議案第34号 平成31年度予算編成について</p> <p style="padding-left: 2em;">議案第35号 会員の入退会について</p>
第11回	31.2.27	<p>報告事項</p> <p>(1) 平成31年1月分事業実施状況報告書について</p> <p>(2) 平成30年度第6ブロック交通安全講習会の実施について</p> <p>(3) 介護予防・日常生活支援総合事業の実施について</p> <p>(4) 役員の改選事務日程報告について</p> <p>(5) 平成30年度第4回就業パトロール（巡回指導）について</p> <p>(6) 平成30年度第6ブロックシルバー人材センター三役</p>

理事会	開催年月日	主 な 会 議 議 題
		<p>研修会の実施について</p> <p>(7) 平成30年度安全就業講習会（除草班）について</p> <p>(8) 平成31年度予算編成等における会計指導の実施について</p> <p>(9) 第4回事務局体制整備検討委員会開催結果報告について</p> <p>審議事項</p> <p>議案第36号 平成30年4月～12月分正味財産増減計算書及び貸借対照表について</p> <p>議案第37号 「職員退職金支給規程」の一部改正について</p> <p>議案第38号 平成31年度事業計画について</p> <p>議案第39号 平成31年度会計予算について</p> <p>議案第40号 資金調達及び設備投資の見込みについて</p> <p>議案第41号 会員の入退会について</p>
第12回	31.3.27	<p>報告事項</p> <p>(1) 平成31年2月分事業実施状況報告書について</p> <p>(2) 介護予防・日常生活支援総合事業の実施について</p> <p>(3) 第5回事務局体制整備検討委員会開催結果報告について</p> <p>(4) 平成30年度第2回会長会議の実施について</p> <p>(5) 接遇研修の実施について</p> <p>(6) 平成30年度三センター合同会計指導・予算確認等の結果報告書</p> <p>(7) 平成30年度 第5回就業パトロール（巡回指導）新人教育について</p> <p>(8) 設立40周年記念行事実行委員会 編集部会の実施について</p> <p>(9) 設立40周年記念行事実行委員会 展示部会の実施について</p> <p>審議事項</p> <p>議案第43号 平成30年4月～平成31年1月分正味財産増減計算書及び貸借対照表について</p> <p>議案第44号 「職員就業規則」の一部改正について</p> <p>議案第45号 「準職員就業規則」の一部改正について</p> <p>議案第46号 会員の入退会について</p>

※議案第42号は欠番

審議事項

議案第1号 平成30年度決算の承認について

貸借対照表

平成31年 3月31日現在

(単位：円)

科目	当年度	前年度	増減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金	31,149	82,399	△ 51,250
郵便振替口座	176,814	817,886	△ 641,072
普通預金	49,304,991	60,288,997	△ 10,984,006
現金過不足	0	0	0
未収金	37,080,274	39,886,513	△ 2,806,239
貸倒引当金	△ 244,701	△ 268,037	23,336
*	36,835,573	39,618,476	△ 2,782,903
貯蔵品	820,000	620,000	200,000
立替金	19,440	0	19,440
前払金	100,919	34,679	66,240
流動資産合計	87,288,886	101,462,437	△ 14,173,551
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
基本財産合計	0	0	0
(2) 特定資産			
退職給付引当資産	24,577,414	24,577,414	0
減価償却引当資産	5,605,768	5,482,564	123,204
固定資産修繕等積立引当資産	14,000,000	14,000,000	0
固定資産取得積立引当資産	6,000,000	6,000,000	0
40周年記念行事積立資産	2,500,000	2,500,000	0
特定資産合計	52,683,182	52,559,978	123,204
(3) その他固定資産			
車輛運搬具	0	993,260	△ 993,260
車輛運搬具減価償却累計額	0	△ 18,746	18,746
*	0	974,514	△ 974,514
什器備品	6,542,851	6,542,851	0
什器備品減価償却累計額	△ 5,605,768	△ 5,463,818	△ 141,950
*	937,083	1,079,033	△ 141,950
電話加入権	153,100	153,100	0
預託金	0	6,540	△ 6,540
その他固定資産合計	1,090,183	2,213,187	△ 1,123,004
固定資産合計	53,773,365	54,773,165	△ 999,800
資産合計	141,062,251	156,235,602	△ 15,173,351
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	37,745,742	44,525,905	△ 6,780,163
前受金	18,519	78,935	△ 60,416
預り金	296,484	281,445	15,039
流動負債合計	38,060,745	44,886,285	△ 6,825,540
2. 固定負債			
退職給付引当金	24,577,414	24,577,414	0
固定負債合計	24,577,414	24,577,414	0
負債合計	62,638,159	69,463,699	△ 6,825,540
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産	0	0	0
(うち基本財産への充当額)	(0)	(0)	(0)
(うち特定資産への充当額)	(0)	(0)	(0)
2. 一般正味財産	78,424,092	86,771,903	△ 8,347,811
(うち基本財産への充当額)	(0)	(0)	(0)
(うち特定資産への充当額)	(28,105,768)	(27,982,564)	(123,204)
正味財産合計	78,424,092	86,771,903	△ 8,347,811
負債及び正味財産合計	141,062,251	156,235,602	△ 15,173,351

正味財産増減計算書

平成30年 4月 1日から平成31年 3月31日まで

(単位：円)

科目	当年度	前年度	増減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
受託事業収益	415,018,198	465,562,619	△ 50,544,421
受取配分金	362,478,253	404,285,131	△ 41,806,878
受取材料費等	24,780,627	26,488,441	△ 1,707,814
受取事務費	27,759,318	34,789,047	△ 7,029,729
労働者派遣事業等受託収益	5,670,225	381,264	5,288,961
労働者派遣事業等受託費収入	5,670,225	381,264	5,288,961
受取会費	2,134,000	2,198,000	△ 64,000
正会員受取会費	2,134,000	2,198,000	△ 64,000
受取補助金等	65,981,671	66,497,000	△ 515,329
受取連合交付金	7,236,000	7,228,000	8,000
市等補助金	41,545,671	42,269,000	△ 723,329
重点推進事業費補助金収入	8,300,000	8,300,000	0
福祉・家事援助コーディネート設置助成	2,900,000	2,900,000	0
雇用開発支援事業費等補助金	6,000,000	5,800,000	200,000
特定資産運用益	5,237	6,698	△ 1,461
特定資産受取利息	5,237	6,698	△ 1,461
雑収益	98,414	245,830	△ 147,416
受取利息	128	388	△ 260
雑収益	98,286	245,442	△ 147,156
経常収益計	488,907,745	534,891,411	△ 45,983,666
(2) 経常費用			
事業費	487,410,830	522,903,749	△ 35,492,919
支払配分金	362,478,253	404,285,131	△ 41,806,878
支払材料費等	27,176,937	26,747,575	429,362
職員基本給	22,611,456	24,479,796	△ 1,868,340
職員特別手当	9,799,612	9,884,651	△ 85,039
職員諸手当	4,403,503	4,573,086	△ 169,583
嘱託職員諸手当	424,080	0	424,080
重点推進員諸手当	273,682	43,680	230,002
法定福利費	7,609,199	6,812,462	796,737
退職給付費用	1,528,488	1,941,108	△ 412,620
福利厚生費	228,991	191,506	37,485
会議費	235,771	264,009	△ 28,238
旅費交通費	1,062,719	1,009,770	52,949
通信運搬費	2,812,677	2,466,722	345,955
減価償却費	116,116	126,782	△ 10,666
消耗什器備品費	496,721	2,491,158	△ 1,994,437
消耗品費	3,602,640	3,884,175	△ 281,535

(単位：円)

科目	当年度	前年度	増減
派遣担当専門員基本給	7,408,800	6,954,000	454,800
派遣担当専門員諸手当	902,593	137,880	764,713
修繕費	489,914	654,391	△ 164,477
印刷製本費	1,576,449	2,383,163	△ 806,714
光熱水料費	1,099,359	1,125,221	△ 25,862
賃借料	8,321,400	6,438,948	1,882,452
保険料	3,621,064	3,582,116	38,948
諸謝金	11,137	0	11,137
租税公課	248,063	854,550	△ 606,487
支払負担金	170,531	151,734	18,797
安全就業推進職員報酬	1,805,211	0	1,805,211
委託費	6,962,357	3,746,483	3,215,874
消耗品費	0	0	0
派遣 法定福利費	1,043,759	993,843	49,916
派遣 福利厚生費	63,550	58,866	4,684
支払手数料	216,084	205,184	10,900
燃料費	129,060	94,917	34,143
嘱託職員雇賃金	2,357,400	822,400	1,535,000
重点推進員雇賃金	2,343,600	2,196,000	147,600
家事援助コーディネーター嘱託職員報酬支	2,343,600	2,196,000	147,600
家事援助コーディネーター嘱託職員諸手当	291,569	62,280	229,289
法定福利費支出	455,470	385,202	70,268
福利厚生費支出	21,102	16,710	4,392
雑費	73,489	51,186	22,303
旅費交通費支出	13,960	10,600	3,360
賃借料支出	580,464	580,464	0
管理費	9,696,881	9,375,381	321,500
職員基本給	2,624,544	2,841,404	△ 216,860
職員特別手当	1,088,845	1,098,294	△ 9,449
職員諸手当	489,278	508,120	△ 18,842
法定福利費	738,521	664,176	74,345
退職給付費用	175,512	222,892	△ 47,380
福利厚生費	14,778	12,584	2,194
会議費	12,147	13,602	△ 1,455
旅費交通費	148,211	140,460	7,751
通信運搬費	344,087	301,765	42,322
減価償却費	25,834	28,208	△ 2,374
消耗什器備品費	46,143	231,418	△ 185,275
消耗品費	400,293	431,575	△ 31,282
修繕費	30,164	40,291	△ 10,127
印刷製本費	138,946	210,050	△ 71,104
光熱水料費	221,985	227,208	△ 5,223
賃借料	1,836,210	1,447,912	388,298
保険料	32,885	32,531	354

(単位：円)

科目	当年度	前年度	増減
租税公課	82,687	284,850	△ 202,163
支払負担金	185,483	165,038	20,445
安全就業等推進費支出	200,579	0	200,579
委託費	816,812	439,531	377,281
支払手数料	13,792	13,096	696
燃料費	1,965	1,445	520
雑費	27,180	18,931	8,249
経常費用計	497,107,711	532,279,130	△ 35,171,419
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 8,199,966	2,612,281	△ 10,812,247
基本財産評価損益等	0	0	0
特定資産評価損益等	0	0	0
投資有価証券評価損益等	0	0	0
評価損益等計	0	0	0
当期経常増減額	△ 8,199,966	2,612,281	△ 10,812,247
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
固定資産売却益	0	41,100	△ 41,100
車両運搬具売却益	0	41,100	△ 41,100
過年度収益修正	0	2,448,673	△ 2,448,673
前期損益修正益	0	2,448,673	△ 2,448,673
経常外収益計	0	2,489,773	△ 2,489,773
(2) 経常外費用			
固定資産売却損	147,845	0	147,845
車両運搬具売却損	147,845	0	147,845
固定資産除却損	0	274,000	△ 274,000
車両運搬具除却損	0	274,000	△ 274,000
経常外費用計	147,845	274,000	△ 126,155
当期経常外増減額	△ 147,845	2,215,773	△ 2,363,618
当期一般正味財産増減額	△ 8,347,811	4,828,054	△ 13,175,865
一般正味財産期首残高	86,771,903	81,943,849	4,828,054
一般正味財産期末残高	78,424,092	86,771,903	△ 8,347,811
II 指定正味財産増減の部			
(1) 収益			
収益計	0	0	0
(2) 費用			
費用計	0	0	0
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0
III 正味財産期末残高	78,424,092	86,771,903	△ 8,347,811

正味財産増減計算書内訳表

平成30年 4月 1日から平成31年 3月31日まで

(単位：円)

科目	公益目的事業会計			その他 会計	法人会計	内部 取引 引消	合計
	シルバー人材 センター事業	共通	小計				
I 一般正味財産増減の部							
1. 経常増減の部							
(1) 経常収益							
受託事業収益	411,624,092	0	411,624,092	0	3,394,106		415,018,198
受取配分金	362,478,253	0	362,478,253	0	0		362,478,253
受取材料費等	24,780,627	0	24,780,627	0	0		24,780,627
受取事務費	24,365,212	0	24,365,212	0	3,394,106		27,759,318
労働者派遣事業等受託収益	5,670,225	0	5,670,225	0	0		5,670,225
労働者派遣事業等受託費収入	5,670,225	0	5,670,225	0	0		5,670,225
受取会費	1,067,000	0	1,067,000	0	1,067,000		2,134,000
正会員受取会費	1,067,000	0	1,067,000	0	1,067,000		2,134,000
受取補助金等	60,797,721	0	60,797,721	0	5,183,950		65,981,671
受取連合交付金	7,236,000	0	7,236,000	0	0		7,236,000
市等補助金	36,361,721	0	36,361,721	0	5,183,950		41,545,671
地域高齢者活躍推進事業助成金	0	0	0	0	0		0
重点推進事業費補助金収入	8,300,000	0	8,300,000	0	0		8,300,000
福祉・家事援助コーディネーター設置助成	2,900,000	0	2,900,000	0	0		2,900,000
雇用開発支援事業費等補助金	6,000,000	0	6,000,000	0	0		6,000,000
特定資産運用益	2,619	0	2,619	0	2,618		5,237
特定資産受取利息	2,619	0	2,619	0	2,618		5,237
雑収益	0	49,207	49,207	0	49,207		98,414
受取利息	0	64	64	0	64		128
雑収益	0	49,143	49,143	0	49,143		98,286
経常収益計	479,161,657	49,207	479,210,864	0	9,696,881		488,907,745
(2) 経常費用							
事業費	423,444,658	63,966,172	487,410,830	0	0		487,410,830
支払配分金	362,478,253	0	362,478,253	0	0		362,478,253
支払材料費等	27,176,937	0	27,176,937	0	0		27,176,937
職員基本給	0	22,611,456	22,611,456	0	0		22,611,456
職員特別手当	0	9,799,612	9,799,612	0	0		9,799,612
職員諸手当	0	4,403,503	4,403,503	0	0		4,403,503
嘱託職員諸手当	424,080	0	424,080	0	0		424,080
重点推進員諸手当	273,682	0	273,682	0	0		273,682
法定福利費	751,066	6,858,133	7,609,199	0	0		7,609,199
退職給付費用	0	1,528,488	1,528,488	0	0		1,528,488
福利厚生費	2,500	226,491	228,991	0	0		228,991
会議費	219,598	16,173	235,771	0	0		235,771
旅費交通費	672,700	390,019	1,062,719	0	0		1,062,719
通信運搬費	1,084,263	1,728,414	2,812,677	0	0		2,812,677
減価償却費	0	116,116	116,116	0	0		116,116
消耗什器備品費	0	496,721	496,721	0	0		496,721
消耗品費	1,503,225	2,099,415	3,602,640	0	0		3,602,640
派遣担当専門員基本給	7,408,800	0	7,408,800	0	0		7,408,800
派遣担当専門員諸手当	902,593	0	902,593	0	0		902,593
修繕費	489,914	0	489,914	0	0		489,914
印刷製本費	1,239,084	337,365	1,576,449	0	0		1,576,449
光熱水料費	0	1,099,359	1,099,359	0	0		1,099,359
賃借料	1,730,401	6,590,999	8,321,400	0	0		8,321,400
保険料	2,938,219	682,845	3,621,064	0	0		3,621,064
諸謝金	11,137	0	11,137	0	0		11,137
租税公課	196,200	51,863	248,063	0	0		248,063
支払負担金	68,014	102,517	170,531	0	0		170,531
安全就業推進職員報酬	1,805,211	0	1,805,211	0	0		1,805,211
委託費	2,462,991	4,499,366	6,962,357	0	0		6,962,357
消耗品費	0	0	0	0	0		0
派遣 法定福利費	1,043,759	0	1,043,759	0	0		1,043,759
派遣 福利厚生費	63,550	0	63,550	0	0		63,550
支払手数料	0	216,084	216,084	0	0		216,084
貸倒引当金繰入額	0	0	0	0	0		0
燃料費	54,117	74,943	129,060	0	0		129,060
嘱託職員雇賃金	2,357,400	0	2,357,400	0	0		2,357,400
重点推進員雇賃金	2,343,600	0	2,343,600	0	0		2,343,600
一時借入金	0	0	0	0	0		0

(単位：円)

科目	公益目的事業会計			その他 会計	法人会計	内部 取引 引消	合計
	シルバー人材 センター事業	共通	小計				
家事援助コーディネーター嘱託職員報酬支	2,343,600	0	2,343,600	0	0		2,343,600
家事援助コーディネーター嘱託職員諸手当	291,569	0	291,569	0	0		291,569
法定福利費支出	455,470	0	455,470	0	0		455,470
福利厚生費支出	21,102	0	21,102	0	0		21,102
雑費	37,199	36,290	73,489	0	0		73,489
旅費交通費支出	13,960	0	13,960	0	0		13,960
賃借料支出	580,464	0	580,464	0	0		580,464
管理費	0	0	0	0	9,696,881		9,696,881
職員基本給	0	0	0	0	2,624,544		2,624,544
職員特別手当	0	0	0	0	1,088,845		1,088,845
職員諸手当	0	0	0	0	489,278		489,278
法定福利費	0	0	0	0	738,521		738,521
退職給付費用	0	0	0	0	175,512		175,512
福利厚生費	0	0	0	0	14,778		14,778
会議費	0	0	0	0	12,147		12,147
旅費交通費	0	0	0	0	148,211		148,211
通信運搬費	0	0	0	0	344,087		344,087
減価償却費	0	0	0	0	25,834		25,834
消耗什器備品費	0	0	0	0	46,143		46,143
消耗品費	0	0	0	0	400,293		400,293
修繕費	0	0	0	0	30,164		30,164
印刷製本費	0	0	0	0	138,946		138,946
光熱水料費	0	0	0	0	221,985		221,985
賃借料	0	0	0	0	1,836,210		1,836,210
保険料	0	0	0	0	32,885		32,885
租税公課	0	0	0	0	82,687		82,687
支払負担金	0	0	0	0	185,483		185,483
安全就業等推進費支出	0	0	0	0	200,579		200,579
委託費	0	0	0	0	816,812		816,812
支払手数料	0	0	0	0	13,792		13,792
燃料費	0	0	0	0	1,965		1,965
支払利息	0	0	0	0	0		0
雑費	0	0	0	0	27,180		27,180
経常費用計	423,444,658	63,966,172	487,410,830	0	9,696,881		497,107,711
評価損益等調整前当期経常増減額	55,716,999	△ 63,916,965	△ 8,199,966	0	0		△ 8,199,966
基本財産評価損益等	0	0	0	0	0		0
特定資産評価損益等	0	0	0	0	0		0
投資有価証券評価損益等	0	0	0	0	0		0
評価損益等計	0	0	0	0	0		0
当期経常増減額	55,716,999	△ 63,916,965	△ 8,199,966	0	0		△ 8,199,966
2. 経常外増減の部							
(1) 経常外収益							
固定資産売却益	0	0	0	0	0		0
車両運搬具売却益	0	0	0	0	0		0
経常外収益計	0	0	0	0	0		0
(2) 経常外費用							
固定資産売却損	0	147,845	147,845	0	0		147,845
車両運搬具売却損	0	147,845	147,845	0	0		147,845
固定資産除却損	0	0	0	0	0		0
車両運搬具除却損	0	0	0	0	0		0
経常外費用計	0	147,845	147,845	0	0		147,845
当期経常外増減額	0	△ 147,845	△ 147,845	0	0		△ 147,845
他会計振替額	0	0	0	0	0		0
当期一般正味財産増減額	55,716,999	△ 64,064,810	△ 8,347,811	0	0		△ 8,347,811
一般正味財産期首残高			79,305,989	0	7,465,914		86,771,903
一般正味財産期末残高			70,958,178	0	7,465,914		78,424,092
II 指定正味財産増減の部							
(1) 収益							
収益計	0	0	0	0	0		0
(2) 費用							
費用計	0	0	0	0	0		0
当期指定正味財産増減額	0	0	0	0	0		0
指定正味財産期首残高			0	0	0		0
指定正味財産期末残高			0	0	0		0
III 正味財産期末残高			70,958,178	0	7,465,914		78,424,092

財務諸表に対する注記

1 重要な会計方針

- (1) 固定資産の減価償却の方法
什器備品について、定額法によるものである。
- (2) 引当金の計上方法
貸倒引当金
未収金の貸倒れ損失に備えるため、期末債権残高に一定率を乗じて算出した金額を計上している。
退職給付引当金
職員の退職給付に備えるため、当事業年度末における退職給付債務に基づき当事業年度末において発生していると認められる額を計上している。なお、退職給付債務は期末自己都合要支給額に基づいて計算している。
- (3) 消費税等の会計処理
消費税等の会計処理は税込方式によっている。

2 特定資産の増減及びその残高

特定資産の増減及びその残高は、次のとおりである。(単位:円)

科 目	前期残高	当期増加額	当期減少額	当期残高
特定資産				
退職給付引当資産	24,577,414	0	0	24,577,414
減価償却引当資産	5,482,564	141,950	18,746	5,605,768
40周年記念行事積立資産	2,500,000	0	0	2,500,000
固定資産修繕等積立引当資産	14,000,000	0	0	14,000,000
固定資産取得積立引当資産	6,000,000	0	0	6,000,000
合 計	52,559,978	141,950	18,746	52,683,182

3 特定資産の財源等の内訳

特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。(単位:円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財産からの充当額)	(うち一般正味財産からの充当額)	(うち負債に対応する額)
特定資産				
退職給付引当資産	24,577,414	0	0	24,577,414
減価償却引当資産	5,605,768	0	5,605,768	0
40周年記念行事積立資産	2,500,000	0	2,500,000	0
固定資産修繕等積立引当資産	14,000,000	0	14,000,000	0
固定資産取得積立引当資産	6,000,000	0	6,000,000	0
合 計	52,683,182	0	28,105,768	24,577,414

4 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は、次のとおりである。(単位:円)

補助金等の名称	交付者	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高	貸借対照表上の記載区分
交付金						
国庫交付金	連 合	0	7,236,000	7,236,000	0	-
補助金						
市補助金	市	0	41,545,671	41,545,671	0	-
(うち都補助金)	(都)	0	(12,495,000)	(12,495,000)	(0)	-
重点推進事業費補助金	市・都	0	8,300,000	8,300,000	0	-
雇用開発支援事業費等補助金	連 合	0	6,000,000	6,000,000	0	-
福祉・家事援助コーディネーター設置助成		0	2,900,000	2,900,000	0	-
合 計		0	65,981,671	65,981,671	0	-

5 退職給付関係

- (1) 採用している退職給付制度の概要
退職金規定にもとづく退職一時金制度と中小企業退職金共済制度を併用している。
- (2) 退職給付債務に関する事項
- | | |
|-----------|--------------|
| ① 退職給付債務 | 24,577,414 円 |
| ② 退職給付引当金 | 24,577,414 円 |
- (3) 退職給付費用に関する事項
- | | |
|----------------|-------------|
| ① 退職給付金 | 0 円 |
| ② 中小企業退職金共済掛金 | 1,704,000 円 |
| ③ 退職給付費用 (①+②) | 1,704,000 円 |
- (4) 退職給付債務等の計算の基礎に関する事項
退職給付債務の算定に当たり、簡便法を採用しており、退職給付に係る期末自己都合用支給額から中小企業退職金共済給付額を除いた金額を退職給付引当金に計上している。

6 引当金の明細

(単位:円)

科 目	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高
			目的使用	その他	
退職給付引当金	24,577,414	0	0	0	24,577,414
貸倒引当金	268,037	244,701	0	268,037	244,701

(注)貸倒引当金の減少額は期末洗い替え処理による減少額である。

附属明細書

特定資産の明細及び引当金の明細については財務諸表の注記に記載しているため記載を省略します。

財 産 目 録

平成31年3月31日現在

(単位:円)

貸借対照表科目	場所・物量等	使用目的等	金 額	
(流動資産)				
現金	手元保管	運転資金として	31,149	
預 金	普通預金			
	郵便振替口座	会費専用	176,814	
	りそな銀行村山支店	運転資金として	30,128,987	
	りそな銀行村山支店	運転資金として	1,076,517	
	東京みどり農協村山支店	運転資金として	1,620,859	
	青梅信用金庫村山支店	運転資金として	2,038,405	
	多摩信用金庫村山支店	運転資金として	7,860,118	
	西武信用金庫村山支店	運転資金として	6,580,105	
預金小計	7口座		49,481,805	
未 収 金	公益事業に対する未収額	公益事業の受託料金である	36,835,573	
貯蔵品	洗剤・清掃袋等	棚卸	820,000	
立替金	鍵代金	シルバー保険対応	19,440	
前 払 金	傷害保険料等	傷害保険料等	100,919	
流動資産合計			87,288,886	
(固定資産)				
特定資産	減価償却引当資産	定期預金青梅信用金庫村山支店	減価償却累計額見合の引当資産として管理している	5,605,768
	設立40周年記念行事積立資産	定期預金西武信用金庫村山支店	記念誌・表彰・作品展等に係る経費	2,500,000
	退職給付引当資産	定期預金西武信用金庫村山支店	職員退職給付引当金見合の引当資産として管理している	10,633,473
		定期預金東京みどり農協村山支店		13,943,941
	固定資産取得積立引当資産	定期預金多摩信用金庫村山支店	固定資産取得見合の引当資産として管理している。	6,000,000
	固定資産修繕等積立引当資産	定期預金りそな銀行村山支店	固定資産修繕等見合の引当資産として管理している。	14,000,000
その他固定資産	電話加入権	電話機	公益目的事業と管理運営用に供している	153,100
	什器備品	耐火書庫その他16点	公益目的事業と管理運営用に供している	937,083
固定資産合計			53,773,365	
資産合計			141,062,251	
(流動負債)				
未払金	配分金等	会員に対する未払い分	37,745,742	
預り金	職員に対するもの	職員より預かっている社会保険本人負担分等	296,484	
前受金	発注者からの先預かり	会員に支払う配分金等	18,519	
流動負債合計			38,060,745	
(固定負債)				
退職給付引当金	職員に対するもの	職員6名に対する退職金の支給に備えたもの	24,577,414	
固定負債合計			24,577,414	
負債合計			62,638,159	
正味財産			78,424,092	
負債及び正味財産合計			141,062,251	

議案第2号

役員を選任について

定款第23条及び第26条に基づき、公益社団法人武蔵村山市シルバー人材センターにおける理事及び監事候補者を次のとおり推薦する。

任期： 令和元年6月13日に開催される定期総会にて選任後、2年以内に終了する事業年度のうち、最終のものに関する定期総会の終結の時までとする。

役職名	氏名	ふりがな	備考
理事	石井常男	いしい つねお	重任
理事	加藤政幸	かとう まさゆき	重任
理事	田中誠一	たなか せいいち	重任
理事	都筑栄子	つづき えいこ	重任
理事	佐野和実	さ の かずみ	重任
理事	中村 盡	なかむら じん	重任
理事	播摩恵美子	はりま えみこ	重任
理事	福井正明	ふくい まさあき	重任
理事	堀口芳範	ほりぐち よしのり	重任
理事	室井正男	むろい まさお	重任
監事	井上雅司	いのうえ まさし	重任
監事	村野百合子	むらの ゆりこ	重任

参 考 资 料

公益社団法人武蔵村山市シルバー人材センター 役員名簿

令和元年6月12日現在

役 職 名	常・非	氏 名	就任日
会 長 (代表理事)	非常勤	中 村 盡	H25. 6. 21～
副会長	非常勤	加 藤 政 幸	H25. 6. 21～
常務理事 (事務局長)	常 勤	福 井 正 明	H28. 6. 17～
理 事	非常勤	石 井 常 男	H29. 6. 27～
理 事	非常勤	田 中 誠 一	H25. 6. 21～
理 事	非常勤	都 筑 栄 子	H25. 6. 21～
理 事	非常勤	播 摩 恵美子	H25. 6. 21～
理 事	非常勤	堀 口 芳 範	H29. 6. 27～
理 事	非常勤	室 井 正 男	H29. 6. 27～
理 事 (武蔵村山市健康福祉部長)	非常勤	佐 野 和 実	H30. 6. 22～
監 事	非常勤	井 上 雅 司	H29. 6. 27～
監 事	非常勤	村 野 百合子	H29. 6. 27～

固定資産一覧表 (平成31年3月31日現在)

1 什器備品

(単位:円)

品名	数量	金額	備考
耐火書庫	1	1	ライオン#301
物置	1	1	ヨドコウMFX-70HBL-2
物置	1	1	ヨドコウYMZR-15C
ポータブルワイヤレスアンペアセット	1	1	パナソニックWX-282
VTRスタンド	1	1	VTR1500L
ナショナルワイドテレビ	1	1	TH-32FP15
ゴミ集積保管用容器	1	1	ワイドステーションTW-550
カーブミラー	1	1	NACKSアクリルミラー
ユニットハウス	1	1	LCX-46H
物置パンダ3	1	1	SPACE-NAVI
物置パンダ2	1	1	SPACE-NANI
天吊エアコン(技能作業室)	1	1	ダイキンSYHP-80AJ7
天吊エアコン(会議室)	1	1	ダイキンSYHP-140AC
メールシーラー	1	303,100	postmate5
バロネスハンマーナイフモア	1	633,970	HMB80
合計	15	937,083	

2 特定資産

(単位:円)

品名	数量	金額	備考
減価償却引当資産	1	5,605,768	青梅信用金庫
40周年記念行事積立資産	1	2,500,000	西武信用金庫
退職給与引当資産	1	10,633,473	西武信用金庫
退職給与引当資産	1	13,943,941	農業協同組合
固定資産修繕等積立引当資産	1	14,000,000	りそな銀行
固定資産取得積立引当資産	1	6,000,000	多摩信用金庫
合計	6	52,683,182	

3 その他固定資産

(単位:円)

品名	数量	金額	備考
電話加入権	2	153,100	事務用2回線
合計	2	153,100	

(単位:円)

総合計	23	53,773,365	
-----	----	------------	--

祝

令和元年 定 期 総 会 令和元年6月13日
表彰 被表彰者名簿 (敬称略)

1 会員表彰 表彰規程に該当する会員 (36人)

R元・6・30現在

	会員番号	氏 名	入会年月(平成)	備 考
1	1622	齊 藤 ケ イ	14.04月	
2	1681	茂手木 みつ代	14.09月	
3	1870	今 井 正 男	16.04月	
4	2108	平 川 勇	18.03月	
5	2133	副 島 勝 吉	18.04月	
6	2160	長 田 明 美	18.04月	
7	2168	副 島 征 江	18.04月	
8	2193	武 田 カ ウ	18.06月	
9	2341	岩 崎 竹 男	18.09月	
10	2343	南 島 秀 康	18.09月	
11	2388	峯 岸 恒 夫	18.10月	
12	2389	塚 本 紀 彦	18.10月	
13	2433	頼 政 宏 樹	18.11月	
14	2462	小 沼 康 彦	18.12月	
15	2470	熊 田 ツ ル	18.12月	
16	2483	伊 本 絢 子	18.12月	
17	2639	小 柳 米 世	19.07月	
18	2791	萩 原 洋一郎	20.05月	
19	2797	石 川 清	20.05月	
20	2798	高 橋 完 治	20.05月	
21	2803	望 月 弘 子	20.05月	
22	2871	常 田 文 雄	20.08月	
23	2878	加 藤 嘉 夫	20.09月	
24	2898	土 屋 悦 司	20.12月	
25	2916	榎 本 茂 夫	21.01月	
26	2923	指 田 武 弘	21.02月	
27	2932	市 村 寅 男	21.04月	
28	2943	福 嶋 良 二	21.04月	
29	2956	井 上 保 夫	21.04月	
30	2957	渡 辺 清 彦	21.04月	
31	2960	野 崎 正 治	21.04月	
32	2962	萬 雅 純	21.04月	
33	2974	上 田 秀 雄	21.04月	
34	2987	井 田 ツネ子	21.06月	
35	2993	千 種 八重子	21.06月	
36	2999	永 田 藤 江	21.06月	

2 社会奉仕活動 表彰会員（7人）

	会員番号	氏 名	参加回数	備 考
1	1847	西 村 敏 幸	5 回	
2	2082	川 俣 里 明	5 回	
3	2710	吉 田 正 三	5 回	
4	2878	加 藤 嘉 夫	5 回	
5	3383	島 田 康 久	5 回	
6	3500	富 田 一	5 回	
7	3611	内 藤 忠 房	5 回	

※表彰規程（一部抜粋）

第1条 この規程は公益社団法人武蔵村山市シルバー人材センター（以下「センター」という。）の発展に寄与し、功労があったものの表彰について必要な事項を定めることを目的とする。

第2条 表彰は、一般、役員、会員及び職員表彰とし、次の各号に該当するものに対して行う。

(1) 略

(2) 役員表彰 センターの役員を継続して2期以上在任し退任したもの。

(3) 会員表彰 センターの会員として、センター事業の発展に寄与し、その業績が顕著なもの。
(77歳を過ぎ、継続して10年を超え在籍し満77歳（喜寿）以上の方)

(4) 略

(5) 前各号に該当するもののほか特に表彰に値する場合

※ 表彰規程に関する細目

第2条 2 社会奉仕活動委員会が主催するボランティア活動において、延5回参加した会員に対し総会において表彰する。

平成31年度事業計画

(平成31年4月1日から令和2年3月31日まで)

1 基本方針

- (1) 高齢者に適した就業機会を積極的に開拓する。
- (2) 高齢者の就業に関する知識、技能の向上を図る。
- (3) 高齢者の就業に関する普及啓発活動及び相談事業を行う。
- (4) 地域社会に対し奉仕活動を行う。
- (5) 自主的・主体的な運営体制の強化を図る。

2 事業実施計画

(1) 情報の収集及び提供

事業に関する普及・宣伝に努めるとともに、広く各界各層の協力を得るため、次のような広報活動を中心に多面的な活動を随時行う。

区 分		説 明
印刷物による広報	広報紙 武蔵村山「シルバーだより」の発行	<p>高齢者の「生きがい事業」である、シルバー人材センターの活動状況を広く市民に紹介し、新規会員の入会を促すとともに、新規事業等の提供により会員の就業機会の確保及び増強を図るため、広報紙を発行する。</p> <p>また、併せて、上記の目的を達成するため、機会を捉え、市で発行する刊行物及び市内団体等の機関紙に関連記事の掲載を依頼する。</p>
	市刊行物の積極的活用	
	市内団体機関誌への記事掲載を依頼する。	
ホームページによる広報		ホームページによりPRを強化し、見やすさ、使いやすさとともに情報の整理、充実に努める。
会員によるPR活動		会員の口コミ運動により、就業機会の開拓を図るとともに、各家庭等に就業した会員がその地域においてパンフレット等を配布し、PR活動を実施する。
会員同好会等によるPR活動		市民まつり・月1回当センター内にて手芸品販売の際仕事開拓、会員増強活動を実施する。各種イベント会場等において、写真の展示等PR活動を実施する。

(2) 研修・講習

就業等に必要な知識・技能の習得並びに事故防止及び発注者からのクレーム対応など、会員の資質の向上を図るため、次のとおり研修会を開催する。

研 修 項 目	対 象
緑化保全技術・技能研修 (年2回)	植木就業会員
接 遇 研 修 (年2回)	広報配布会員等その他
派遣就業会員技能研修会(随 時)	派遣従事予定会員
福祉・家事援助専門研修会(随 時)	福祉家事援助等従事予定会員

(3) 就業機会の開拓及び提供

地域における市民の方々や行政・事業所等に対し、センター事業の理解をさらに深めるため、重点事業推進委員会が中心となり派遣事業と重ねて広報活動と訪問活動を活用した就業開拓事業を積極的に行い、会員への就業提供を推進する。

① 就業機会の開拓について

企業及び各種団体等を積極的に訪問し、信頼関係を深める中で、理解を得られるような仕事(請負・派遣)の開拓に努めるとともに、相互に連携を保ちながら共存・共栄の関係を確立する。

② 「高齢者メンタルケア事業(銀友事業)」を今後も継続、充実に努める。

③ 就業の提供について

請負事業・・・月平均就業率は、68%を目途とする。

派遣事業・・・延べ日7千日とする。

(4) 調査・研究

① 会員の就業機会を確保するため、発注者のニーズや会員(高齢者)等の実態を分析し、就業開拓のあり方について調査・研究を行う。

② 高年齢会員の就業機会を確保するため、その調査・研究を行う。

③ 女性会員の活動の場を拡充するため、その調査・研究を行う。

④ 福祉・家事援助サービス事業のため、その調査・研究を行う。

⑤ 顧客満足度調査等を実施し、会員に適した就業のあり方について調査・研究を行う。

⑥ 適正な請負契約を推進するため、自主点検を行うほか、その調査・研究を行う。

⑦ 安全な就業を推進するため、事故の原因を分析し、安全対策について調査・研究を行う。

⑧ 公益法人として円滑な運営を行うため、財源確保・運営等について調査・研究を行う。

⑨ シルバー派遣事業についての調査・研究を行う。

(5) 相 談

会員等の就業に関する相談

① 市民（高齢者）個別就業相談

市民福祉の向上を目途に、随時、高齢者就業相談窓口を開設し対応する。

② 入会説明会

原則として毎月第3水曜日に説明会を開催する。参加者に対しては、事業の趣旨・仕組み等を細部にわたり説明し、趣旨等に賛同された方の入会を受付ける。ただし、特定職種等に就業する会員が必要な場合は、臨時に入会説明会を開催する。また随時入会受付や出張入会受付を検討し、試行的に導入しながら会員増を図る。

③ 会員個別相談・メンタルケア事業

メンタルケアルームを設置し、主に高齢会員のメンタルケア相談事業を実施する。会員の就業や健康、生活に対する悩み・疑問等について、随時相談に応じ、それぞれが抱える問題解消の援助に努める。

(6) 安全対策

就業中及び就業場所への往復等における無事故を目標に、安全管理委員会及び安全支援員が中心となり、次の事業を実施する。

<h2>安全意識の高揚</h2>	交通安全講習会の開催
	安全就業パンフレット作成
	機械取扱い安全講習会の開催
	安全就業強化月間中の安全喚起活動（横断幕・腕章の着用）
	転倒予防講習会の開催
	熱中症予防対策研修会
	生活安全講習会
	安全就業巡回指導の実施（随時）
	職種別年齢制限の導入

(7) 会 議

センター事業の効果的推進を図るため、次の活動を行う。

- | | |
|---------|-----------|
| ① 定期総会 | 年 1 回（6月） |
| ② 理事会 | 毎月 1 回 |
| ③ 三役会 | 随 時 |
| ④ 委員会 | |
| ・経営戦略会議 | 随 時 |

(事務局体制の再構築及び中期計画)

・重点事業推進委員会	随	時
・研修・講習委員会	年	5回
・社会奉仕活動委員会	随	時
・就業相談委員会	随	時
・広報委員会	随	時
⑤ 仕事別グループ班会	随	時
⑥ 安全管理委員会	随	時
⑦ 安全支援員会議	随	時
⑧ 福祉家事援助サービス会議	随	時
⑨ 派遣事業調整会議	随	時

(8) ワークプラザの有効活用

- ・メンタルケアルームの充実
- ・内職作業の充実・拡充
- ・襖・障子張作業の充実・拡充
- ・刃物研ぎ作業の充実・拡充

(9) 社会奉仕活動

- ① 市内児童の安全の確保及び各種犯罪の発生の抑止を目的に、会員が就業中や就業途上、あるいは日常生活の中で積極的に腕章や自転車には啓発プレートをつけるほか、事業用車両にはマグネット式の安全啓発板を装着し日々センターを挙げて防犯パトロール活動を行う。
- ② 野山北公園・ひまわりガーデンの環境緑化美化活動を行う。
- ③ 総会・研修会・各種イベント等の開催後、参加した会員が市内の清掃ボランティアを行う。
- ④ 公共・市内案内板等の清掃活動
- ⑤ 個人家庭への市刊行物等の配布時に、郵便受けの状況を確認し、異常時にはセンターへ連絡する「命の見守り」ボランティアを行う。
また、併せて、空き家を見つけた場合は市への情報提供を行う。
- ⑥ シルバーだよりの全戸配布

(10) 設立四十周年 記念行事の開催

- ① 展示部会・・・「会員まつり」の企画・準備・実施運営
- ② 社会奉仕部会・・・地域において社会活動の企画・準備・実施運営
- ③ 編集部会・・・「記念誌」及び「シルバーだより特別号」企画、編集のうえ発行する。

平成31年度収支予算書

平成31年4月1日から令和2年3月31日まで

武蔵村山市シルバー人材センター

(単位：千円)

科 目	公益目的事業会計	法人会計	
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
特定資産運用益	200	200	400
特定資産受取利息	200	200	400
受取会費	1,200	1,200	2,400
正会員受取会費	1,200	1,200	2,400
事業収益	478,745	5,792	484,537
受取配分金	420,000	0	420,000
受取材料費等	28,000	0	28,000
受取事務費	30,745	5,792	36,537
受取補助金等	59,265	4,775	64,040
受取市補助金	41,129	4,775	45,904
受取連合交付金	7,036	0	7,036
重点推進事業費補助金収入	8,300	0	8,300
雇用開発支援事業費等補助金収入	2,800	0	2,800
福祉等コーディネーター助成金収入	0	0	0
労働者派遣等受託事業	9,600	0	9,600
労働者派遣受託事業等受託費収入	9,600	0	9,600
雑収益	265	265	530
受取利息	15	15	30
雑収益	250	250	500
経常収益計	549,275	12,232	561,507
(2) 経常費用			
事業費	558,275	0	558,275
支払配分金	420,000		420,000
支払材料費等	28,000		28,000
職員基本給	21,132		21,132
職員特別手当	9,690		9,690
職員諸手当	3,626		3,626
管理職手当	733		733
嘱託職員雇賃金	2,350		2,350
嘱託職員諸手当	240		240
就業開拓員雇賃金	2,580		2,580
就業開拓員諸手当	40		40
派遣担当専門員報酬	5,500		5,500
安全就業推進職員報酬	2,385		2,385
法定福利費	8,247		8,247
福利厚生費	364		364
退職給付費用	1,921		1,921
会議費	723		723
旅費交通費	1,327		1,327
通信運搬費	4,254		4,254
減価償却費	123		123
消耗什器備品費	2,086		2,086
消耗品費	6,081		6,081
修繕費	1,036		1,036
印刷製本費	4,866		4,866
燃料費	848		848
光熱水料費	1,664		1,664
賃借料	10,843		10,843
手数料	564		564
保険料	4,559		4,559
諸謝金	710		710

科 目	公益目的事業会計	法人会計	
租税公課	1,200		1,200
支払負担金	321		321
委託費	9,205		9,205
貸倒引当金繰入額	400		400
雑費	657		657
管理費	0	12,232	12,232
職員基本給		2,453	2,453
職員特別手当		1,077	1,077
職員諸手当		403	403
管理職手当		81	81
安全就業推進職員報酬		265	265
法定福利費		669	669
福利厚生費		17	17
退職給付費用		221	221
会議費		37	37
旅費交通費		183	183
通信運搬費		520	520
減価償却費		27	27
消耗什器備品費		194	194
消耗品費		676	676
修繕費		64	64
印刷製本費		429	429
燃料費		13	13
光熱水料費		336	336
賃借料		2,237	2,237
手数料		36	36
保険料		41	41
租税公課		400	400
支払負担金		349	349
支払利息		181	181
委託費		1,080	1,080
雑費		243	243
経常費用計	558,275	12,232	570,507
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 9,000	0	△ 9,000
基本財産評価損益等	0	0	0
特定資産評価損益等	0	0	0
投資有価証券評価損益等	0	0	0
評価損益等計	0	0	0
当期経常増減額	△ 9,000	0	△ 9,000
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益	0		0
経常外収益	0	0	0
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用	0		0
固定資産除却損	0	0	0
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
他会計振替額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	0	0	0
一般正味財産期首残高			
一般正味財産期末残高			
II 指定正味財産増減の部			
受取補助金等			
一般正味財産への振替額			
当期指定正味財産増減額			
指定正味財産期首残高			
指定正味財産期末残高			
III 正味財産期末残高			

参考(平成16年基準)

平成31年度一般会計予算
(平成31年4月1日から令和2年3月31日まで)

(単位:千円)

勘定科目		予算額	前年度 予算額	増減	備考
大	中				
I 事業活動収支の部					
1 事業活動収入					
1 受託事業収入		484,537	497,000	△ 12,463	
	配分金収入	420,000	430,000	△ 10,000	配分金収入
	材料費等収入	28,000	29,000	△ 1,000	材料費、残材処分経費等発注者負担分、運搬車両使用料等
	事務費収入	36,537	38,000	△ 1,463	事務費
2 会費収入		2,400	2,500	△ 100	
	正会員会費収入	2,400	2,500	△ 100	正会員会費収入 1,200名
3 補助金等収入		64,040	63,723	317	
	連合交付金収入	7,036	7,338	△ 302	Aランク
	市補助金収入	45,904	42,385	3,519	正職員6名+嘱託1名
	重点推進事業費補助金収入	8,300	8,300	0	都4,150千円・市4,150千円=就業開拓3,300千円・派遣5,000千円
	雇用開発支援事業費等補助金	2,800	2,800	0	派遣ランク(18,000)
	福祉・家事援助コーディネーター設置助成金	0	2,900	△ 2,900	
4 労働者派遣事業等受託事業		9,600	5,600	4,000	
	労働者派遣事業等受託費収入	9,600	5,600	4,000	
5 寄付金収入		0	0	0	
	寄付金収入	0	0	0	
6 特定資産運用収入		400	400	0	
	特定資産利息収入	400	400	0	特定資産取崩等利息
7 雑収入		530	930	△ 400	
	受取利息収入	30	30	0	預金利息収入
	雑収入	500	900	△ 400	
事業活動収入計		561,507	570,153	△ 8,646	

2 事業活動支出					
事業費支出		487,487	490,090	△ 2,603	
	受託事業支出	448,000	459,000	△ 11,000	
	配分金支出	420,000	430,000	△ 10,000	配分金支払い
	材料費等支出	28,000	29,000	△ 1,000	材料費、残材処分経費等発注者負担分、運搬車両使用料等
	普及啓発費支出	7,900	3,970	3,930	
	会議費支出	100	50	50	茶代
	旅費交通費支出	400	200	200	費用弁償等 2,000円×200人分
	通信運搬費支出	600	300	300	
	消耗品費支出	800	500	300	6BPR用品等
	印刷製本費支出	3,500	1,500	2,000	記念誌・シルバーだより・チラシ等印刷
	賃借料支出	500	200	300	会員作品展
	手数料支出	300	300	0	
	諸謝金支出	300	180	120	まつり等道具運搬
	委託費支出	1,200	600	600	デザイン料・プリント等設置委託・ホームページ更新・郵便局広告・立川バス広報
	負担金支出	100	80	20	6B関係(マスク)
	雑支出	100	60	40	
	研修・講習費支出	670	610	60	
	会議費支出	30	30	0	研修会茶代
	旅費交通費支出	30	30	0	研修旅費交通費
	消耗品費支出	50	50	0	研修用消耗品費
	印刷製本費支出	60	60	0	研修用印刷代
	諸謝金支出	200	180	20	研修講師謝金
	委託費支出	200	160	40	
	負担金支出	100	100	0	植木班・6B研修会負担金
	就業開拓提供費支出	13,500	11,920	1,580	
	法定福利費支出	100	100	0	
	旅費交通費支出	200	120	80	
	会議費支出	400	400	0	お客様等お茶・ボランティアPR参加者用お茶等
	通信運搬費支出	1,600	1,500	100	配分金支払い明細書等郵送費
	消耗品費支出	1,000	1,000	0	脚立・バリカン等(5万円以上30万円未満)
	消耗品費支出	1,400	1,400	0	事業用消耗品購入費(5万円未満)
	修繕費支出	600	600	0	什器等修理代
	燃料費支出	500	500	0	事業用機器燃料費
	賃借料支出	1,400	1,000	400	事業用重機等レンタル
	保険料支出	4,000	4,000	0	シルバー保険料・自動車保険等
	委託費支出	1,200	300	900	作業台作製等
	租税公課支出	300	200	100	契約収入印紙等
	貸倒引当金繰入額	400	400	0	
	雑支出	400	400	0	クレーム対応
	調査研究費支出	190	190	0	

(単位:千円)

勘定科目		予算額	前年度 予算額	増減	備考
大	中				
	通信運搬費支出	40	40	0	郵券等
	消耗品費支出	30	30	0	消耗品購入費
	印刷製本費支出	40	40	0	印刷費
	委託費支出	80	80	0	集計委託費
重点	推進事業費(就業拡大)支出	3,300	3,300	0	
	嘱託職員雇報酬支出	2,580	2,200	380	嘱託職員1人分(I)
	消耗品費支出	77	30	47	
	通信運搬費支出	10	30	△ 20	
	旅費交通費支出	60	118	△ 58	
	賃借料支出	380	432	△ 52	
	委託費支出	95	200	△ 105	
	就業開拓員諸手当支出	40	48	△ 8	
	法定福利費支出	10	204	△ 194	
	福利厚生費支出	15	15	0	
	印刷製本費支出	5	3	2	
	燃料費支出	28	20	8	
重点	推進事業費(派遣)支出	9,737	5,000	4,737	
	嘱託職員雇報酬支出	5,500	4,400	1,100	嘱託職員2人分(S・Y)
	消耗品費支出	800	12	788	
	通信運搬費支出	584	168	416	電話料金・切手等
	旅費交通費支出	100	72	28	出張旅費等
	賃借料支出	800	135	665	車輛・エイジレス等
	委託費支出	500	60	440	研修会講師依頼
	法定福利費支出	800	0	800	社会保険料、労働保険料等事業主負担分
	福利厚生費支出	120	0	120	健康診断・予防接種・互助会費
	印刷製本費支出	500	120	380	封筒・伝票
	燃料費支出	33	33	0	ガソリン等
相談	事業費支出	60	100	△ 40	
	印刷製本費支出	10	20	△ 10	相談票等印刷費
	諸謝金支出	50	80	△ 30	相談員謝礼
安全	就業等推進費支出	4,130	3,100	1,030	
	法定福利費支出	460	0	460	社会保険料、労働保険料等事業主負担分
	福利厚生費支出	30	0	30	互助会・健康診断・インフルエンザ
	嘱託職員雇報酬支出	2,650	1,800	850	嘱託職員1人分(F)
	会議費支出	30	80	△ 50	安全管理委員会等茶菓代
	旅費交通費支出	220	200	20	安全活動費用弁償等
	消耗什器備品費支出	80	200	△ 120	
	消耗品費支出	300	300	0	
	印刷製本費支出	80	100	△ 20	安全啓発チラシ等印刷代
	諸謝金支出	160	230	△ 70	安全研修(転倒予防・自転車等)講師謝礼
	通信運搬費支出	40	80	△ 40	
	負担金支出	70	60	10	
	委託費支出	10	50	△ 40	
福祉	家事援助コーディネーター設置費支出	0	2,900	△ 2,900	
	嘱託職員報酬支出	0	2,200	△ 2,200	
	嘱託職員諸手当支出	0	62	△ 62	
	法定福利費支出	0	433	△ 433	
	福利厚生費支出	0	25	△ 25	
	旅費交通費支出	0	24	△ 24	
	賃借料支出	0	156	△ 156	
	消耗品支出	0	0	0	
管理	費支出	81,290	84,583	△ 3,293	
	人件費支出	47,029	50,322	△ 3,293	職員6人分・嘱託職員1人分(O)
	職員基本給支出	23,585	25,343	△ 1,758	職員基本給
	職員特別給与支出	10,767	10,303	464	職員期末勤勉手当
	管理職手当支出	814	814	0	
	職員諸手当支出	4,029	5,000	△ 971	扶養、調整、通勤、超勤等手当
	法定福利費支出	7,086	8,351	△ 1,265	社会保険料、労働保険料等事業主負担分
	福利厚生費支出	186	0	186	健康診断・予防接種・互助会費
	退職給付支出	562	511	51	職員退職金掛金
管理	運営費支出	34,261	34,261	0	
	嘱託職員雇報酬支出	2,350	4,400	△ 2,050	嘱託職員1名分(H)
	嘱託職員諸手当支出	240	220	20	通勤手当
	法定福利費支出	460	900	△ 440	社会保険料、労働保険料等事業主負担分
	福利厚生費支出	30	160	△ 130	健康診断・予防接種・互助会費
	会議費支出	200	200	0	各種会議茶菓代
	旅費交通費支出	500	500	0	出張旅費、役員等費用弁償等
	通信運搬費支出	1,900	1,800	100	郵券、電話料等
	消耗什器備品費支出	1,200	1,200	0	備品購入費(5万円以上30万円未満)事務所書庫等
	消耗品費支出	3,300	3,200	100	消耗品購入費(5万円未満)

(単位:千円)

勘定科目		予算額	前年度額	増減	備考
大	中				
	修繕費支出	500	500	0	車検、事務機器修繕費
	印刷製本費支出	1,100	1,000	100	封筒、伝票、議案書等印刷費
	燃料費支出	300	200	100	自動車燃料等
	光熱水料費支出	2,000	1,800	200	ガス、水道、下水使用料、電気料
	賃借料支出	10,000	9,000	1,000	OA機器、自動車リース料
	保険料支出	600	600	0	施設賠償、現金輸送等保険料・役員賠償保険料・個人情報賠償
	手数料支出	300	300	0	残高証明、登記手数料等
	委託費支出	7,000	6,000	1,000	施設整備、OA機器メンテナンス料・
	租税公課支出	1,300	1,300	0	印紙・消費税支払等
	負担金支出	400	400	0	全シ協、社会保険協会等
	支払利息支出	181	181	0	一時借入支払利息
	雑支出	400	400	0	
	事業活動支出計	568,777	574,673	△ 5,896	
	事業活動収支差額	△ 7,270	△ 4,520	△ 2,750	

II 投資活動収支の部				
1 投資活動収入				
特定資産取崩収入	5,000	0	5,000	
40周年記念行事引当資産取崩収入	5,000	0	5,000	
減価償却引当資産取崩収入	0	0	0	
保証金等戻り収入	0	0	0	
預託金戻り収入	0	0		
投資活動収入計	5,000	0	5,000	
2 投資活動支出				
固定資産取得支出	0	0	0	
固定資産取得支出	0	0	0	
什器備品購入支出	0	0	0	
特定資産取得支出	1,730	2,330	△ 600	
退職給付引当資産取得支出	1,580	1,700	△ 120	
減価償却引当資産取得支出	150	630	△ 480	
投資活動支出計	1,730	2,330	△ 600	
投資活動収支差額	3,270	△ 2,330	5,600	

III 財務活動収支の部				
1 財務活動収入				
借入金収入	5,000	7,000	△ 2,000	
市借入金収入	5,000	7,000	△ 2,000	
財務活動収入計	5,000	7,000	△ 2,000	
2 財務活動支出				
借入金返済額	5,000	7,000	△ 2,000	
市借入金返済支出	5,000	7,000	△ 2,000	
財務活動支出計	5,000	7,000	△ 2,000	
財務活動収支差額	0	0	0	

当期収支差額	△ 4,000	△ 6,850	2,850
当期収支差額	△ 4,000	△ 6,850	2,850
前期繰越収支差額	0	0	0
前期繰越収支差額	0	0	0
次期繰越収支差額	△ 4,000	△ 6,850	2,850
次期繰越収支差額	△ 4,000	△ 6,850	2,850

1 借入金限度額 20,000,000円

2 配分金収入の増加に連動する支出(配分金支出・材料費等支出)に限り、予算額を超えて執行することができる。

参考

予算総額	前年度額	増減
571,507	577,153	△ 5,646

